



2014年3月17日

報道関係各位

株式会社インテック

富山県内初

「自治体クラウドサービス」をインテックが提供

ITホールディングスグループの株式会社インテック（代表取締役社長：滝澤光樹 本社：富山県富山市）は、富山県情報システム共同利用推進協議会より、「富山県市町村共同利用型自治体クラウドサービス」を提供する事業者として選定されました。

同協議会には県内2市3町1村（滑川市、射水市、上市町、入善町、朝日町、舟橋村）が参加しています。インテックはこのほど、各市町村とサービス提供に向けた協定書を締結し、システム環境の構築作業を開始しました。サービスはマイナンバー制度への対応を意識し、平成27年4月より順次開始する予定です。

「自治体クラウド」は、地方自治体の情報システムを集約し共同利用を進めることによって、経費削減や住民サービス向上を図るものです。外部のデータセンターに情報システムやデータを保管し、通信回線を通じて各市町村が利用する仕組みです。

データが格納されているサーバ機器は堅牢なデータセンターに設置するため、データの保全やセキュリティの強化に効果があります。また、複数の市町村が共同利用することでITコストを削減することができます。

東日本大震災をきっかけに、住民基本台帳データの保全や緊縮財政に伴うITコストの抑制が大きな課題となりました。そのため、総務省の指導の下、全国の自治体では自治体クラウドサービスの導入が推進されており、富山県内でも一昨年より検討が進められてきました。

インテックはこれまでも、自治体向けクラウドサービスとして、電子入札システム、課税資料検索システムなどを提供してきました。さらに今回、総合行政情報システム CIVION-7th（シビオンセブン）を利用し、自治体の業務やサービスの中核となる基幹システムを共同型で提供します。このような基幹システムの共同利用は富山県で初めての事例となります。

●自治体クラウドの導入効果

- ① データが格納されているサーバ機器を堅牢なデータセンターに設置するため、データの保全やセキュリティ強化に効果があります。
- ② 複数の市町村で共同利用するため、『割り勘効果』により、ITコストを削減できます。
- ③ サーバの管理やシステムのメンテナンスは民間業者が行うため、システムの運用にかかる手間を省くことができます。

◆CIVION-7th について

CIVION-7th は、市町村の業務を網羅したオールインワンパッケージです。ニーズに合わせたコーディネートでノンカスタマイズ導入。インテックが独自に開発した統合データサービスで、業務間の情報をシームレスに連携します。制度改正もレベルアップサービスでサポートし、全体最適化を実現する総合行政情報システムです。

※CIVION-7th の主要機能については以下 URL をご覧ください。

http://www.intec.co.jp/service/detail/civion_7th/

◆株式会社インテックについて

お客さまの経営戦略に沿った情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、運用保守まで、IT 分野において幅広く事業を展開しています。特に、データセンター事業は、東京、横浜、大阪、富山などのデータセンターを高速回線で接続した高信頼性サービスを提供しています。2014 年 1 月 11 日に創立 50 年を迎えたインテックは、産業と社会システムの高次化に資するユビキタス ICT カンパニーとして、安全・安心で、便利で、Smart で、心地よい社会を ICT 技術で実現する“社会システム企業”を目指すべく、グローバルな視野で、次なる 50 年へと新たな挑戦を続けてまいります。

参考) インテック ホームページ <http://www.intec.co.jp/>

◆IT ホールディングスグループについて

IT ホールディングスグループは、様々なお客さまを IT で支援する IT エキスパート集団です。進化し続ける企業グループとして、グループ各社の個性を活かし総合力で応えます。

※「CIVION」は、株式会社インテックの登録商標です。

※その他、記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

【自治体クラウドに関するお問い合わせ先】

株式会社インテック 行政システム事業本部 CIVION推進部

担当：松本 哲哉 TEL： 076-444-8030 E-Mail：lg_info@intec.co.jp